

就学前児童の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【調査ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より中津川市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

本市では、「子ども・子育て支援法」に基づき、平成 27（2015）年 3 月に「中津川市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいます。この計画は平成 27（2015）年度から平成 31（2019）年度までの 5 年計画であることから、来年度には 2020 年度からの次の計画を策定します。

策定にあたり、皆さまの日頃の子育て支援策に関する利用状況や、要望・意見などを把握するため、国の調査項目に市独自の設問を加えたアンケート調査を実施することとしました。設問数が多く恐縮に存じますが、今後の子育て支援に取り組むための重要な調査となりますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力をよろしくお願いいたします。

中津川市長 青山 節児

【ご記入にあたってのお願い】

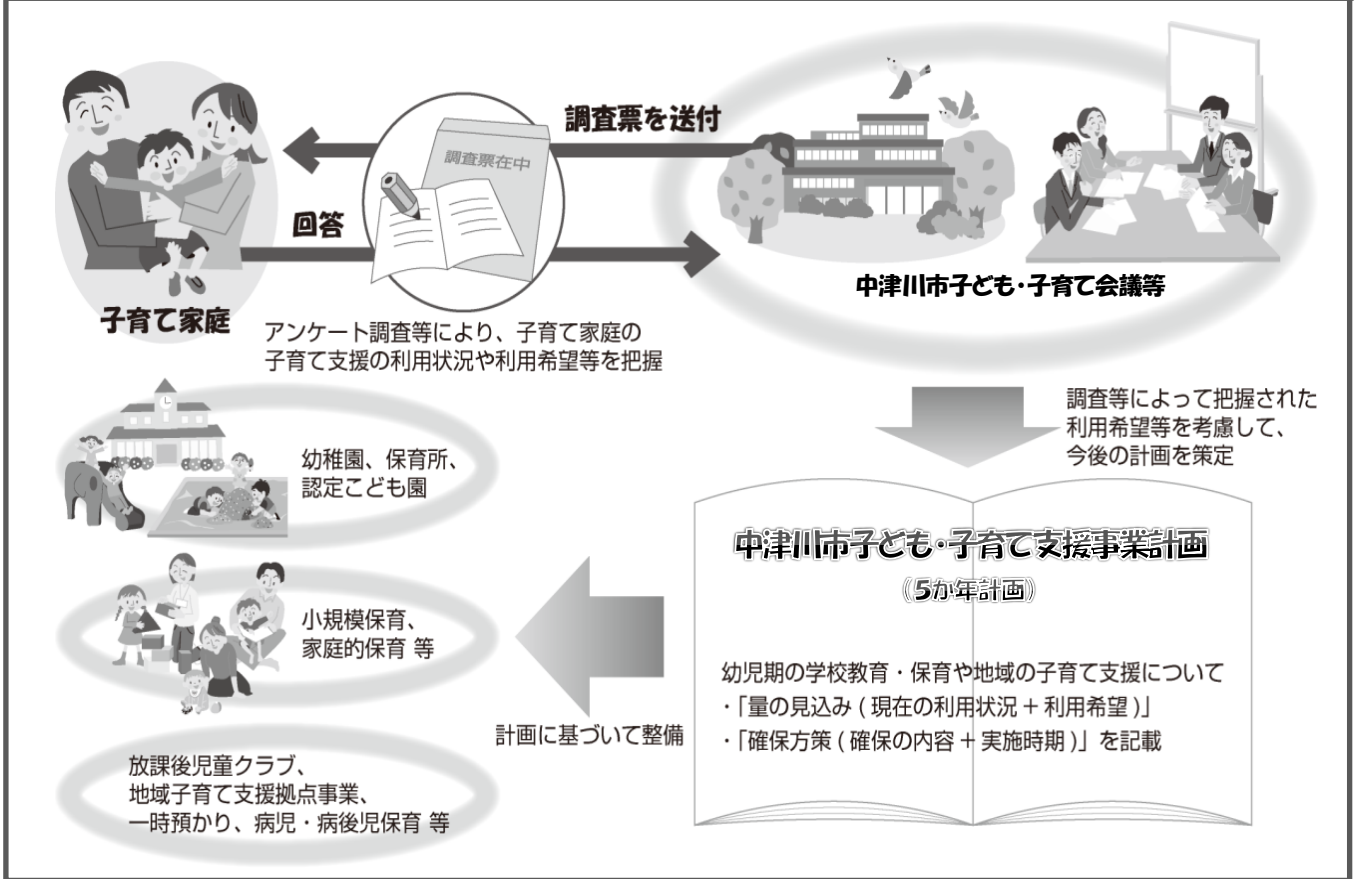
1. アンケートは、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. この調査は長子（上のお子さん）宛てにお送りしていますので、宛名のお子さんについてご回答ください。
3. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。
記入例：午後 6 時 → 18 時
4. この調査は無記名でおこない、ご本人が特定されることはありませんので、率直なご意見をご記入ください。調査結果は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
5. 記入済の調査票の回収方法
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて以下の方法で返送をお願いします。
 - ・ 保育園、幼稚園、こども園を通じて配布された世帯 → 各園の担任へ
 - ・ 郵送で届いた世帯 → 郵便ポストに投函

提出期限：平成30年11月30日（金）

ご回答いただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

中津川市教育委員会事務局 子育て政策室 電話 0573-66-1111（内線 4255）

いただいたご回答は、中津川市の子育て支援の充実に生かします



中津川市の子育てに関する情報サイトです。ご活用ください！！

中津川市子育てポータルサイト
なかつっこ

① 中津川市からのお知らせ

一覧はこちら

- 2018.09.26 [子育てカレンダー 10月分を公開しました！](#)
- 2018.09.26 [【臨時休所のお知らせ】 10/30 坂本子育て支援センター](#)
- 2018.09.26 [【臨時休館のお知らせ】 10/30 児童館・児童センター](#)
- 2018.09.19 [【10/11】 2018 第2回子育てまつりを開催します！](#)
- 2018.09.10 [【休所のお知らせ】 9/10 子育て支援センター](#)

子育てに関する
「お知らせ」や「知りたい」
情報の総合窓口
「なかつっこ」で検索
またはQRコードからどうぞ！



+ **中津川市 休日夜間当番医**

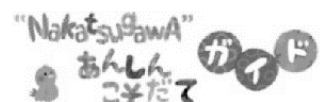
中津川市内の休日夜間の当番医がご確認いただけます。救急の患者さまはまずこちらからご確認ください。

🚢 子育て なんでも相談

子育てに関する不安や疑問、なかなか人には相談できないようなお悩みはお気軽にお問い合わせください。

📅 中津川市 子育てカレンダー

中津川市内で行われる、子育てに関するイベントをカレンダー形式でご紹介しています。



なかつっこ

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問8へ | |

問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問8-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問9へ |
|------------------|-----------------|

問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---|--------------|-------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童館、発達支援センターつくしんぼ・どんぐり ^{※1} 、ファミリー・サポート・センター ^{※2} 等） | | |
| 5. 保健所・保健センター（保健師、看護師） | 6. 保育士 | |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 | 9. かかりつけの医師 |
| 10. 市の子育て担当窓口（健康医療課、障害援護課、福祉相談室、幼児教育課、子育て政策室等） | | |
| 11. その他（ ） | | |

※1 「発達支援センターつくしんぼ・どんぐり」
障がい児や乳幼児期の発達が気になるお子さんとその保護者に対して、自立した生活ができるように通所施設での指導や適応訓練等、子どもの発達段階に応じた療育支援を行います。

※2 「ファミリー・サポート・センター」
子育て等手助けをしてほしい人（利用会員）と子育て等の手助けをしたい人（サポート会員）がお互いに助けたり、助けられたりする地域の互助援助活動をおこなう会員組織です。

**お子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。
（ひとり親家庭の方は、あてはまるところのみご記入ください。）**

父親についてうかがいます

問9 現在の就労（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

※就労日数と1日あたりの就労時間によって、フルタイムかパート・アルバイトか、を選択してください。

- | | |
|--|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問9-4へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

問9で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日程度	1日当たり（ ）時間程度
-------------	--------------

問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、数字でご記入ください。

※数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻()時台	帰宅時刻()時台
-------------	-----------

問9で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問9-3 フルタイムへの就労希望はありますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への就労希望があり、実現できる見込みがあるフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への就労希望はあるが、実現できる見込みはないパート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

問9で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問9-4 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○をつけ、()内は数字でご記入ください。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none">子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したいすぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | |
| 希望する →
就労形態 | ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
② パートタイム・アルバイト等(①以外)
→1週当たり()日程度 1日当たり()時間程度 |

母親についてうかがいます

問10 現在の就労(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------|
| <ol style="list-style-type: none">フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるパート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないパート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である以前は就労していたが、現在は就労していないこれまで就労したことがない | ⇒ 問10-1へ
⇒ 問10-4へ |
|---|----------------------|

問 10 で「1～4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり () 日程度	1日当たり () 時間程度
--------------------------	---------------------------

問 10 で「1～4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 10-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、数字でご記入ください。

※数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 () 時台	帰宅時刻 () 時台
--------------------------	------------------------

問 10 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 フルタイムへの就労希望はありますか。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への就労希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)への就労希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

問 10 で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-4 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・丸数字 それぞれ1 つに○をつけ、() 内は数字でご記入ください。

- | | | | | |
|---|---|----------------------------|----------------------|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)2. 1年より先、一番下の子どもが() 歳になったころに就労したい3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | | | | |
| 希望する
就労形態 → | <table border="1"><tr><td>① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</td></tr><tr><td>② パートタイム・アルバイト等(①以外)</td></tr><tr><td>→ 1週当たり () 日程度 1日当たり () 時間程度</td></tr></table> | ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) | ② パートタイム・アルバイト等(①以外) | → 1週当たり () 日程度 1日当たり () 時間程度 |
| ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) | | | | |
| ② パートタイム・アルバイト等(①以外) | | | | |
| → 1週当たり () 日程度 1日当たり () 時間程度 | | | | |

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についておうかがいします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育園など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問11-1へ 2. 利用していない ⇒ 問11-5へ

問11で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

現在、中津川市にある事業

1. 幼稚園
(学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設で、そのうち通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業所
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
7. その他認可外の保育施設
8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)

現在、中津川市にない事業

9. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
10. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)
11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. その他 ()

すべての方にかがいます。

問 12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。認可保育園の場合、世帯収入に応じて利用料が設定されています。

現在、中津川市にある事業	
1. 幼稚園 (学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設で、そのうち通常の就園時間の利用)	
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	
3. 認可保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	
4. 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)	
5. 小規模保育事業所 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)	
6. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	
7. その他認可外の保育施設	
8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	
現在、中津川市にない事業	
9. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	
10. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)	
11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	
12. その他()	

問 12-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 中津川市内	2. 他の市町村 (具体的な市町村名:)
----------	--------------------------

問 12 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」のうちいずれかに○をつけた方にかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 13 へ

問 12-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

お子さんの地域の子育て支援拠点事業の 利用状況についておうかがいします。

問 13 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけ、（ ）内は数字でご記入ください。

※現在市内5カ所に子育て支援センター、6カ所の出張ひろばを設置しています。

- ・子育て支援センターほっとけーき（出張ひろば 苗木、落合、阿木地域）
- ・子育て支援センターどーなっつ（出張ひろば 坂下、蛭川地域）
- ・加子母子育て支援センターくるりんぱ（出張ひろば 付知地域）
- ・坂本子育て支援センター
- ・にぎわいプラザ子育て支援センター

※おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 子育て支援センター（各センターの出張ひろば等も含まず）
1週当たり（ ）回 程度 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回 程度 |
| 2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：●●●）
1週当たり（ ）回 程度 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回 程度 |
| 3. 利用していない |

問 14 子育て支援センターを、今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけ、（ ）内は数字でご記入ください。

※おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり（ ）回 程度 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回 程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり更に（ ）回 程度 もしくは 1ヶ月当たり更に（ ）回 程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない |



問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑭の事業ごと、A～Cのそれぞれ「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①妊婦教室 妊婦の交流、妊娠中の生活、お産について、栄養の話（試食あり）、口腔内細菌観察等をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②マタニティクッキング 妊娠中にとりたい食材や栄養について学びます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③パパママ教室 子育て（お父さん、お母さんの役割）、沐浴体験、お父さんの妊婦体験等をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④こんにちは赤ちゃん事業 生後4ヶ月までの子どもがいる家庭を専門スタッフが訪問し、相談や情報提供をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤はみがき教室 はみがきの指導をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥乳幼児なんでも相談 子どもの成長、発達、育児、栄養について、専門スタッフによる個別相談、身体測定をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦乳幼児学級 おさんの発達、育児、栄養、予防接種、歯についての悩みや心配事について、専門スタッフが相談に応じます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧各公民館による公民館講座 子育てに対する悩みや、同年代の子どもをもつ親とのネットワークづくりを目的にしています。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨発達支援センターつくしんぼ・どんぐり 発達に心配のある乳幼児に発達支援をおこなうとともに、子どもの発達に悩む保護者を支援します。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩発達相談 幼稚園、保育園や小学校、中学校で困っていること等への相談支援をおこないます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪保育園や幼稚園の園庭等の開放 保育園や幼稚園の園庭等を開放します。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫安心子育てガイド 妊娠・出産から子どもが大きくなるまで、場面に応じて必要な情報をまとめて掲載しています。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬子育てポータルサイト「なかつつこ」 市内の子育て情報を分かりやすくお伝えします。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭子育てなんでも相談窓口 利用者支援専門員が子育てに関する相談に応じます。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 17 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等、親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

**お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。
(平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)**

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方 (問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方) にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 19 へ

問 18 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問18-1へ | 2. なかった ⇒ 問19へ |
|-----------------|----------------|

問 18-1 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合、どのように対応されましたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を () 内に数字でご記入ください。

※半日程度の場合も1日と数えます。

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ	() 日程度	⇒ 問 18-2 へ
2. 母親が休んだ	() 日程度	
3. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもを見た	() 日程度	⇒ 問 19 へ
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった	() 日程度	⇒ 問 18-5 へ
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度	
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日程度	
8. 仕方なく子どもだけを家に居させた	() 日程度	
9. その他 ()	() 日程度	

問 18-1 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等^{※1}を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号 1 つ に○をつけ、日数を（ ）内に数字でご記入ください。

- | | | |
|--------------------------|-------|------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | ⇒（ ）日 | ⇒ 問 18-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない | | ⇒ 問 18-4 へ |

※1 「病児・病後児のための保育施設」

保護者が家庭の事情や仕事等で家庭において「病気」または「病気の回復期」の児童をみることが困難な場合、保護者に代わって児童を保育する施設です。事業の利用にあたっては、一定の使用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。中津川市では「病児・病後児保育施設」が平成 31 年 3 月に完成予定です。

問 18-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-3 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のどの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科などの病院に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-4 そう思う理由は何ですか。あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 |
| 2. 事業の質に不安がある |
| 3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくわからない |
| 4. 利用料がかかる |
| 5. 親が仕事を休んで対応する |
| 6. その他（ ） |

問 18-1 で「4～9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 18-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。あてはまる番号 1 つ に○をつけてください。

※「4～9」のうち仕事を休んで見たかった日数（1 年間でお考えください）を数字でご記入ください。

- | | | |
|-------------------|-------|------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい | ⇒（ ）日 | ⇒ 問 19 へ |
| 2. 休んで見ることは非常に難しい | | ⇒ 問 18-6 へ |

問 18-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-6 そう思う理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他 ()

**お子さんの「不定期」の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします。**

問 19 宛名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外で、保護者の所用により必要なときのみ利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を () 内に数字でご記入ください。

※1年間の利用日数（おおよそ）をご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	() 日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	() 日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	() 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他 ()	() 日
7. 利用していない ⇒ 問19-1へ	

⇒ 問 20 へ

問 19 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()

問 20 宛名のお子さんについて、保護者の所用により、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

あてはまる番号、該当する丸数字すべてに○をつけ、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数をご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
① 私用（買い物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
③ 不定期の就労	（ ）日
④ その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問 21 この1年間に、保護者の所用（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望	希望日数
1. 利用したい	計____泊
ア.冠婚葬祭	____泊
イ.保護者や家族の育児疲れ・不安	____泊
ウ.保護者や家族の病気	____泊
エ.その他（ ）	____泊
2. 利用する必要はない	

お子さんが年長児である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

※先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

⇒ 5歳未満の方は、問25へ

問 22 宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。

※それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>【利用を希望する時間】</p> <p>→ 下校時から （ ）時台まで</p> </div>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	
3. 塾や習い事	週（ ）日くらい	
4. 児童館	週（ ）日くらい	
5. 放課後子ども教室※ ¹	週（ ）日くらい	
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ²	週（ ）日くらい	
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	

※¹ 「放課後子ども教室」

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。下野、田瀬、高山、阿木、山口、福岡地域で実施しています。事業の利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

※² 「放課後児童クラブ（学童保育）」

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下子どもの生活の場を提供するものです。現在市内20か所で開催しています。事業の利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

問 23 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけて、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。

※それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>【利用を希望する時間】</p> <p>→ 下校時から （ ）時台まで</p> </div>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	
3. 塾や習い事	週（ ）日くらい	
4. 児童館	週（ ）日くらい	
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい	
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい	
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい	
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	

問 22 または問 23 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜・祝日、夏休みや冬休みなど長期休暇に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を数字でご記入ください。

(1) 土曜日 ※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇒ (:) ～ (:)	
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい ⇒ (:) ～ (:)	

(2) 日曜・祝日 ※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇒ (:) ～ (:)	
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい ⇒ (:) ～ (:)	

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい ⇒ (:) ～ (:)	
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい ⇒ (:) ～ (:)	

**育児休業や短時間勤務制度など職場の仕事と育児の両立支援制度
についておうかがいします。**

※ここからは父親、母親について選択肢がある場合、それぞれについてお答えください。ひとり親世帯の場合、ご本人についてのみお答えください。また、祖父母等の親族の方が保護者の場合、回答は不要です。

問 25 現在、国には下記のような職場での支援制度がありますが、ご存じでしたか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付 ^{※1} 、保険料免除 ^{※2} のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 「育児休業給付」

子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み

※2 「保険料免除」

子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

現在フルタイム・パート・アルバイト等で就労している方（産休・育休・介護休業中含む）にうかがいます。

問 26 あなたは企業が取り組んでいる次の制度をご存じですか。
各項目であてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	知っている	知らない
1. 育児休暇（パパ・ママ育児プラス）	1	2
2. 短時間勤務（1日原則6時間）	1	2
3. 時間外労働や深夜業務が制限される （小学校就学前の子どもの保護者が請求）	1	2
4. 子ども1人に対し年5日まで、子ども2人以上であれば年10日までの看護休暇が取得できる （小学校就学前の子どもの保護者が請求）	1	2
5. 8のつく日は早く家庭に帰る日 ^{※1} （毎月8日、18日、28日）	1	2
6. 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」認定制度 ^{※2}	1	2
7. その他 （ ）		

※1 「8のつく日は早く家庭に帰る日」

岐阜県では、「安心して子どもを産み育てることができる岐阜県づくり」を社会全体で進めるため、取り組みの1つとして、毎月「8」のつく日を「早く家庭に帰る日」としています。

※2 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」認定制度

岐阜県では、仕事と家庭の両立支援に取り組む企業・団体を「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」として登録しています。「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の中で、特に優良な取り組みや他社の模範となる独自の取り組みを行う企業を「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」として認定しています。

問 27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

父親	母親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒ 問28へ	2. 取得した（取得中である） ⇒ 問28へ
3. 取得していない ⇒ 問29へ	3. 取得していない ⇒ 問29へ

問 27 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

父親	母親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 28-1 へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 28-1 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問28-5へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問28-5へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問30へ	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問30へ

問 28-1～問 28-4 は、

問 28 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 28-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望したが、復帰が1月～2月頃だったため、入園までの間、一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」と回答してください。

※年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」と回答してください。

父親	母親
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 28-2 育児休業から「実際」に職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内での「希望」の育児休業期間としては、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※数字でご記入ください。

父親	母親
実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	実際の取得期間 () 歳 () ヶ月
希望 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月

問 28-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 28-2-1 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

父親	母親
1. 希望する保育園に入るため	1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

父親	母親
1. 希望する保育園に入れなかったため	1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

問 28-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
※数字でご記入ください。

父親	母親
() 歳 () ヶ月	() 歳 () ヶ月

問 28-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

父親	母親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) ⇒ 問30へ	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) ⇒ 問30へ
2. 利用した ⇒ 問30へ	2. 利用した ⇒ 問30へ
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) ⇒ 問28-4-1へ	3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) ⇒ 問28-4-1へ

問 28-4 で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問 28-4-1 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。
あてはまる番号 す べてに○をつけてください。

父親	母親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()	10. その他 ()

問 28 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 28-5 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

父親	母親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問 27 で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29 育児休業を取得していない理由は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 仕事に戻るのが難しそうだった	3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
4. 昇給・昇格などが遅れそうだった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 収入減となり、経済的に苦しくなる	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 保育園などに預けることができた	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 配偶者が育児休業制度を利用した	7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 子育てや家事に専念するため退職した	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 育児休業を取得できることを知らなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. その他 ()	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
	15. その他 ()

その他のことについておうかがいします。

問 30 宛名のお子さんの起床・帰宅・就寝時刻は何時ですか。
時間を記入し、分の単位は「0」か「30」に○をつけてください。

※数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制でご記入ください。

起床時刻	() 時 (0 ・ 30) 分頃
帰宅時刻	() 時 (0 ・ 30) 分頃
就寝時刻	() 時 (0 ・ 30) 分頃

問 31 宛名のお子さんは帰宅後、家庭で主にどのように過ごしていますか。

あてはまる番号 2つまでに ○をつけてください。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. テレビ | 2. ゲーム、スマホ |
| 3. 外遊び | 4. 宿題などの学習 |
| 5. インターネット | 6. テレビ、ゲーム以外の室内の遊び |
| 7. その他 (|) |

問 32 宛名のお子さんと一緒に過ごす中で心掛けていることは何ですか。

あてはまる番号 すべてに ○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 規則正しい生活 | 2. 子どもとの会話 |
| 3. ルール決め（ゲームやスマホ、TV等の時間など） | |
| 4. 親子で一緒にできるスポーツや趣味 | 5. 勉強しやすい学習環境 |
| 6. 家庭での手伝い | |
| 7. その他 (|) |

問 33 これまでに、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。

あてはまる番号 1つに ○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1. 利用できた | 2. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた |
| 3. 利用できなかった | 4. 利用希望はなかった |
| 5. その他 (|) |

問 34 市の子育てに関する情報をどのように入手していますか。

あてはまる番号 2つまでに ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 1. 市役所や市の機関 | 2. 市の健診 | 3. 広報紙 |
| 4. ウェブサイト | 5. 友人 | 6. 保育園・幼稚園・こども園 |
| 7. 病院 | 8. 情報の入手先が分からない | |
| 9. その他 (| |) |

問 35 子育てをするうえで、必要な情報はどのようなことですか。

あてはまる番号 すべてに ○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 子どもが友達と遊んだり、家族ですごせる公園等の施設 | |
| 2. 子育てに関する事業や相談先 | |
| 3. 児童手当等の手当や助成制度 | |
| 4. 子どもが急に病気等になった際の対処方法 | |
| 5. 子育て世代が交流できる場所やイベント情報 | |
| 6. 子育てをしながら就職を希望している人への支援等 | |
| 7. その他 (|) |

問 36 お子さんを連れて外出する際、外出先で困ることはありますか。
各項目であてはまる番号 1つ に○をつけてください。

	とても困る	困る どちらかといえば	困らない どちらかといえば	まったく困らない
1. 親子で移動する際のバリアがある（歩道がない、幅がせまい、段差がある、看板があってベビーカーで通りにくい等）	1	2	3	4
2. 親子で外出した施設での設備がない（エレベーターがない、トイレが子ども連れ対応ではない、駐車場が狭くベビーカーが使いにくい、授乳する場所がない等）	1	2	3	4
3. 親子で遊べる身近な場所がない（歩いていける距離にない、行くまでに時間がかかる、遊具が充実していない等）	1	2	3	4
4. その他（ ）				

問 37 仕事と子育ての両立について、保護者の方はどのような状況ですか。
あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

※父親・母親それぞれご回答ください。ひとり親世帯の場合は、ご本人についてのみお答えください。また、祖父母等の親族の方が保護者の場合、回答は不要です。

父親	母親
1. 仕事を優先している	1. 仕事を優先している
2. やむをえず子育てより仕事を優先している	2. やむをえず子育てより仕事を優先している
3. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている	3. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている
4. やむをえず仕事より子育てを優先している	4. やむをえず仕事より子育てを優先している
5. 子育てを優先している	5. 子育てを優先している
6. その他（ ）	6. その他（ ）



問 38 子育てに関して、日常悩んでいること、気になることはどのようなことですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの病気や発育・発達
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てない
5. 子どもとの時間が十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事と子育ての両立
8. 子どもの教育に関すること
9. 生活費のやりくり
10. 園での生活に関すること
11. 子育てに関して身近な人の理解
12. その他 ()
13. 特にない

問 39 一般的に児童虐待が起こる理由は何だと思えますか。
あてはまる番号2つまでに○をつけてください。

1. 児童虐待を「しつけ」と考える風潮（社会の理解・認識不足）
2. 保護者の子育てに対する経験や知識の不足
3. 家庭の貧困等に伴う生活への不満やストレス
4. 家庭内の不和
5. 子育てに関する強いストレス
6. 家庭内や地域からの孤立
7. 保護者自身が子どもに虐待を受けていた
8. 子どもの病気や障がいへの理解不足
9. 子どもの発育・発達への理解不足
10. その他 ()

問 40 中津川市の子育て支援施策に期待することは何ですか。
各項目ではまる番号 1 つに○をつけてください。

	期待度				
	低い	やや低い	い え な い ど ち ら と も	やや高い	高い
1. 子育てに関する相談、情報提供、交流の場の充実	1	2	3	4	5
2. 親同士や高齢者との世代間交流の場の充実	1	2	3	4	5
3. 健診や訪問などの充実	1	2	3	4	5
4. 食に関する指導や情報提供の充実	1	2	3	4	5
5. 子どもの医療機関の充実	1	2	3	4	5
6. 子どもが、家族の絆の大切さを学ぶことができる場の充実	1	2	3	4	5
7. 園や学校教育環境の充実	1	2	3	4	5
8. 放課後等の子どもの居場所の充実	1	2	3	4	5
9. 児童虐待やいじめ等の対策の充実	1	2	3	4	5
10. 障がいがある子どもへの施策の充実	1	2	3	4	5
11. ひとり親家庭に対する支援の充実	1	2	3	4	5
12. 保育園、幼稚園のか所数や内容の充実	1	2	3	4	5
13. 仕事と子育ての両立について事業主や職場に対する啓発	1	2	3	4	5
14. 産業振興による若者定住促進	1	2	3	4	5
15. 地域の文化活動を生かした子育て支援	1	2	3	4	5
16. 親子トイレ、授乳コーナー等、子どもにやさしい環境整備の充実	1	2	3	4	5
17. 犯罪や交通事故から子どもを守る取り組みの充実	1	2	3	4	5
18. 命の大切さ、性や薬物等に関する知識の習得機会の充実	1	2	3	4	5
19. その他（ ）					

問 41 中津川市における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号 1 つに○をつけ、その理由をご記入ください。

	満足度が低い ←————→ 満足度が高い
1	2
3	4
5	
理由	

問 42 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

～ 記入済み調査票の回収方法 ～

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて以下の方法で返送をお願いします。

保育園・幼稚園、こども園を通じて配布された世帯 → 各園の担任へ

郵送で届いた世帯 → 郵便ポストに投函

提出期限：平成 30 年 11 月 30 日（金）

